

## きずな

学校教育目標「確かな学力と豊かな人間性を備え、  
力強く生き抜く生徒の育成」

### 言霊を自分の味方に

言霊（ことだま）という言葉が聞かれたことがあると思います。私がこの言葉を初めて聞いたのは、ずっと昔の歌の歌詞でした。

古代から、日本人は言葉には霊力が宿ると考えていたようです。『霊力』というものについてはどうだか分かりませんが、言葉の持つ「力」は、私も「ある」と思います。

自分の発した言葉を最初に聞くのは自分自身です。毎日のように『マイナスの言葉』を発していると、それを聞き続けた自分自身の意識もどんどんマイナスになっていき、それに伴って『マイナスの結果』につながっていきます。逆に、毎日『プラスの言葉』を発していると、それを聞き続けた自分自身の意識もどんどんプラスになって、『プラスの結果』を引き寄せます。

きっと、昔の日本人はこのことに気付いていたのではないのでしょうか。

私事ですが、教頭になる前の年、私は日々『私は教頭』と自分に言い聞かせていました。（そういう意識で日々の仕事を行っていたのです。）その結果、翌年には晴れて教頭になることが出来ました。

ぜひ、各家庭、西岳中学校、西岳地区全体が『プラスの言葉』であふれるようにしましょう。『プラスの言霊』がたくさんプラスの結果を呼び寄せてくれると思います。



## 失敗の勧め

よく『失敗は成功の元』と言いますね。でも、最近の子どもたちは『失敗』をさせてもらえないという困った状況があります。その状況を作っているのは、私たち『大人』です。

大人はたくさんの失敗を経験して、そこから『経験に基づいた学び』をしてきました。失敗することはつらいことでもありますが、そのおかげで『本当の学び』をすることが出来たのです。

ところが、最近の大人は、自分の経験した「失敗のつらさ」にのみ目がいってしまい、子どもたちに失敗させないようにしてしまっています。その結果子どもたちは、本来経験するはずだった失敗を経験することが出来ず、「本当の学び」を得ることが出来なくなってしまうのです。

大人の本当の役割は、子どもたちが自立できるようにすることです。そのためには多くの失敗を経験させる

ことも必要です。私たち大人は、失敗してつらい思いをしている子どもたちに「大丈夫だよ」と声をかけて支えてやればいいのです。

ぜひ、たくさんの「失敗経験」を子どもたちにさせましょう。



## HPをご覧ください

今年は、学校の様子をお伝えする役割は HP に任せています。ぜひご覧ください。



時々、学校の様子を動画でも紹介していますよ。

右側のQRコードを、スマホの読み取りアプリを使って読み取ってみてください。